

<p><28件内訳></p> <ol style="list-style-type: none"> 通勤途上でのヒヤリ :10件(転倒・ぶつかり・転落など) 給茶作業中のヒヤリ :6件(落としそう・火傷しそう・ぶつけそうなど) 脚立作業でのヒヤリ :5件(転落しそう) 台車・作業カートでのヒヤリ:4件(ぶつかりそう・落としそう) 床清掃作業中でのヒヤリ:1件(転倒しそう) ゴミ回収中でのヒヤリ :1件(手を切りそう) トイレ点検後のヒヤリ :1件(ぶつかりそう) <p>■通勤途上 ■給茶 ■脚立 ■台車・カート ■床清掃 ■ゴミ回収 ■トイレ</p>	<p><発生時間></p> <p>通勤時間帯 : 10件</p> <p>作業開始前後</p> <p>午前7時前 : 0件</p> <p>午前8時前後まで : 3件 A</p> <p>午前作業中</p> <p>午前8時以降10時前 : 8件 B</p> <p>午前11時前後 : 4件 C</p> <p>午後作業中</p> <p>午後3時まで : 3件 D</p> <p>午後4時以降 : 0件</p> <p>A 作業開始前後 (体がまだ目覚めきっていない) B 開始2時間後 (体も慣れ、油断が始まる) C 午前作業終了前後 (あと少しで昼休み。ホッ。) D 午後作業終了前 (もうちょっとで終了と気を抜く)</p>	<p><ハインリッヒの法則></p> <p>ヒヤリ・ハットしたことは大半の人が経験しています。たまたま事故にならなただけで、それは事故の前兆であり、早めに対策を講じることが示されています。このヒヤリとしたり、ハットしたりしたことを法則化したのがハインリッヒの法則です。</p> <p>同一の人に類似した災害が330回起こるとき、そのうち30回は障害を伴わず、29回は軽い障害が伴い、1回は重い障害を伴うと言うものです。ヒヤリ・ハットした不安全行動と不安全状態をなくせば、災害も障害もなくなります。</p>
---	--	--

ヒヤリハット報告一覧

No.	いつ	どこで(どんなとき・何をしているとき)	どんなヒヤリ・ハットがあったか	何が悪かったのだろう(原因は何?)	どうすればいい?
通勤途上	今朝5:55分頃	スクランブル交差点を渡っていた時	被っていた帽子が飛ばされ拾う時、タクシーが目の前にいた	強風が吹いていた	サイズが合ったものを被る。紐などの保険具をつける
	今朝6:30分頃	祖師谷大蔵から技研へ向かう途中	人とぶつかりそうになった	危いと思っていなかった	信号のない交差点では一旦止まって左右の確認をする 歩行するときは、右端を歩く
	今朝6:40分頃	道を歩いている時	転倒しそうになった	段差に気がつかなかった	日々の危険箇所を事前に察知しておく 脇見にも気をつける
	午前7:00分頃	道を歩いている時	転倒しそうになった	気持ちが急いでいた	時間に余裕を持って出助する
	午前8:40分頃	交差点を渡っている時	ぶつかりそうになった	相手が左右見ないで直進してきた	人・車の往來の激しい所では特に緊張感を持って渡る
	午後2:10分頃	駅の階段を降りている時	転落しそうになった	身体のバランスを崩した	階段の昇降時には、手すり側や壁側を出来るだけ歩く 特に階段では転落する恐れがあるので緊張感を持って歩く
	午後4:00分頃	路上にて歩行中	後ろから自転車追い抜いて来てぶつかりそうになった	自転車を運転している人のモラルがない	ぶつからないよう、道路の端を歩くよう心がける
	午後4:30分頃	階段を降りている時	転倒しそうになった	気持ちが急いでいた	階段の昇降時には、手すり側や壁側を出来るだけ歩く 特に階段では転落する恐れがあるので緊張感を持って歩く
	午後4:45分頃	渋谷駅の階段を下っている時	転倒しそうになった	階段が雨で濡れていた	雨の日は、滑りにくい靴を履く 更に、雨の日は滑りやすいので緊張感を持って歩く
	午後4:50分頃	自転車で帰る時	ぶつかりそうになった	周りをよく見ていなかった	考え事をしながら運転するのはやめる いつも緊張感を持ちながら乗る
給茶作業	午前8:30分頃	茶碗を洗っている時	手が滑って落としそうになった	物が落ちそうになった	洗い桶に水を温めてその中で洗うようにする 食器を入れ過ぎない
	午前8:40分頃	食器を仕舞い、食器棚を開ける時、	指を挟みそうになった	時間がないのであわてていた	時間に余裕を持って作業する
	午前9:10分頃	ポットの蓋が取れて	お湯が手にかかりそうになった	危ないと思っていなかった、大丈夫だと思った	蓋がちゃんと閉まっているか確認してから作業をする
	午前9:30分頃	ポットのお湯を捨てている時	熱湯で火傷しそうになった	気持ちが急いでいた	お湯を一気出しにしないこと

ヒヤリハット報告一覧					
No	いつ	どこで(どんなとき・何をしているとき)	どんなヒヤリ・ハットがあったか	何が悪かったのだろう(原因は何?)	どうすればいい?
	午前9:30分頃	茶碗を洗っている時	重ね過ぎて落ちそうになった	大丈夫だと思った	重ね過ぎないようにする
	午前10:00分頃	エレベーターを降りる時	砂利で滑りそうになった	砂利が細かくて目に入らなかった	靴底がすり減っている時は、取り替える
脚立	午前7:00分頃	蛍光灯交換時	転落しそうになった	大丈夫だと思って手順を省いた 気持ちが急いでいた	脚立の安全基準を守る 高所作業のルールを守る 計画性を持って作業をする ①滑りやすい履物を使用しない ②無理な姿勢で仕事をしない ③原則として、補助者をつけ単独での作業をさける ④手に物を持ったままで脚立の昇降をしない ⑤脚立から飛び降りたりしない ⑥傷んだ脚立や踏み台は使わない ⑦脚立は不安定な場所や足元周辺に不要な道具等を置かない ⑧脚立は決まった角度に開き、開き止め金具を確実にかける ⑨土台(木箱や机等)の上にさらに踏み台や脚立を立てない ⑩高さ80cmを超える脚立の天板には原則として乗らない
	午前10:00分頃	蛍光管の取り替え作業をしている時	転落しそうになった	大丈夫だと思った	
	午前10:20分頃	蛍光灯取替作業中	転落しそうになった	大丈夫だと思った	
	午前11:00分頃	蛍光灯交換中	転落しそうになった	大丈夫だと思った	
	午後1:00分頃	上からタオルペーパーを下に降ろす作業中	転倒しそうになった	大丈夫だと思った	
台車・作業カート	午前7:00分頃	新聞をゴミ捨て場へ移動している時	足をぶつけそうになった	時間がないので慌てていた	時間に余裕を持って作業する
	午前8:40分頃	カートを移動中	ぶつかりそうになった	曲がり角での注意をしなかった	曲がり角では一旦停止して左右の確認をする 外周りで回る
	午前9:00分頃	台車を移動中	物が落ちそうになった	大丈夫だと思った	重ね過ぎないようにする
	午前9:30分頃	竹かごを移動中	ぶつかりそうになった	周囲の確認を怠った	周りをよく確認しながら作業をする 重ね過ぎないようにする
室内	午前7:30分頃	掃除機でカーペット清掃をしている時	コードに足を引っ掛け転倒しそうになった	自分の足元の不注意	コードは手で巻き取り余裕を持たせ張らないようにする
トイレ	午後1:10分頃	トイレの点検後、出入り口で	人と衝突しそうになった	周囲の確認を怠った、周りをよく見ていなかった	周りを確認しながら作業をする 人の出入りが頻繁だと仮定して行動する
ゴミ	午後1:10分頃	リサイクル回収時に段ボールを回収している時	切り傷をおいそうになった	力を入れてカートの前に入れていた時手が滑り段ボールの側面で手を切りそうになった	素手でなく、軍手などの手袋を着用する